

P4-6

## 疎な位置情報履歴からの有意位置抽出方式 に関する検討

黒川茂莉, 横山浩之 (KDDI 研究所), 吉井和佳, 麻生英樹 (産業技術総合研究所)  
mo-kurokawa@kddilabs.jp

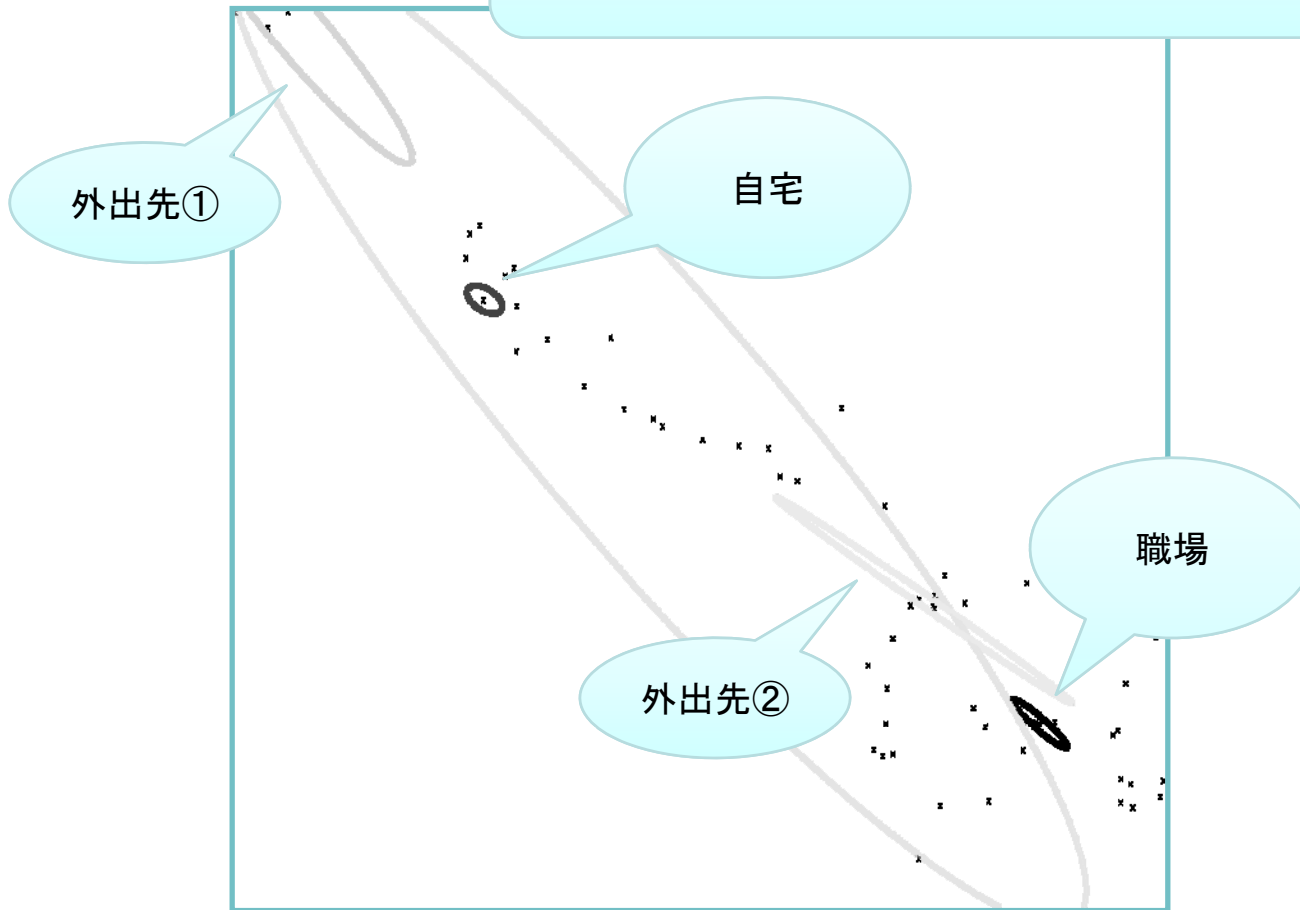
**目的:** 携帯で取得した位置情報からその人にとっての意味のある  
場所を抽出

**課題:** 測位のコストを減らし、通信時の基地局位置のような  
取得間隔が一定ではなく、空間的にも粒度が粗い位置情報  
から有意位置を抽出

**アプローチ:** 時間的に近接する位置情報履歴を文書、各位置  
情報履歴に含まれる通信基地局IDを単語とみなして、  
**HDP-LDA**と呼ばれるノンパラメトリックな文書トピック確率  
モデルを適用

# HDP-LDA分析結果(被験者#11)

結果:冗長なクラスタの抽出を抑制し、適切なサイズのクラスタを抽出



- ・x軸=経度, y軸=緯度
- ・色の濃さはデータの割り当て数
- ・楕円は信頼度=95%の棄却楕円